

札幌でスポーツボランティアならスマサポ！

with smile

vol. 72

2026. 06/07

〈特集〉

7月の注目イベント

3x3. EXE PREMIER / オールスターカーリング

きいて
みた!

北海道を拠点として、スポーツシーンの第一線で活躍するアスリートやスタッフのみなさんに
気になることを聞く「きいてみた!」。

今回は特別号として、ミラノ・コルティナ2026パラリンピックに出場されたお二人に
車いすカーリングの魅力などを語っていただきます。



車いすカーリング

おがわ あき
小川 亜希

なかじま ようじ
中島 洋治



自己紹介と、アピールポイントを教えてください。

【小川選手（以下敬称略）】

ミラノ・コルティナ2026パラリンピックに車いすカーリングのミックスダブルスで出場した小川亜希です。

素敵なかわいいデリバリースティックを使ってテンションを上げています。ぜひ注目してください。

【中島選手（以下敬称略）】

車いすカーリングの中島洋治です。4人制のミックスではease埼玉、ミックスダブルスではチーム中島で活動しています。

競技を始めたきっかけは、トリノ2006パラリンピックへの出場を目指したことです。地域の車いすユーザーとチームを立ち上げて、2004年10月から氷上での練習を始めました。

ミックスダブルスについては、ミラノ・コルティナ2026パラリンピックから正式種目に決定されたのをきっかけに、小川選手と飯野コーチの3人で、チーム中島として2021年から活動を始めました。

【中島】

車いすカーリングはスウィープがないので、ストーンを押し出す動作だけなのですが、選手一人ひとりの力量が如実に現れる競技です。選手の体調やその日の好・不調などがチームに与える影響が大きく、結局はチームワークの一言になってしまうのですが、とても人間味のある競技だと思っています。

ストーンの近くにスウィープする人がいないこともあり、投げ出されたストーンの軌道が見やすく、ハウス内で止まる場所も予想しやすいので、試合中の選手と同じ目線で次の展開を考える楽しみ方もあると思います。

ただ、スウィープのコール（掛け声）がないので、ストーンの移動中は静かに見守るしかなく、少しでも良い場所に止まってくれ〜と毎回祈っています（笑）

車いすカーリングはスウィープ（ブラシで氷を掃く）がない分、一般のカーリング以上にミリ単位の投球精度と緻密な戦略が求められます。その過酷な条件だからこそ味わえる競技の面白さなど、車いすカーリングの魅力を教えてください。

【小川】

スウィープがないからこそライン、ウェイト（速さ）のより正確な投球が求められ、それが決まった時の喜びと、ショットが決まったことで勝利に貢献できた時の嬉しさは格別です。また、最後の1投まで勝負の行方がわからない試合も多く、観ていてもやっけても、とても楽しい競技です。

車いすカーリングと一般のカーリングは、スウィープ以外はあまり変わりなく、一般の方と一緒にチームを組んでオープン大会に参加したり、対戦したりして楽しめるのも非常に魅力です。

Quiz ①

小川選手が使っているデリバリースティックの柄は？

こたえは「事務局からのお知らせページ」をチェック!



車いすカーリング基礎知識

- ・競技ルールや使用するシート（ゲームを行うエリア）やストーンは一般のカーリングと同じ
- ・投球には「デリバリースティック」を使用
- ・スウィーピング（氷を掃く行為）は禁止。一度ストーンが手を離れると調整できないため、正確なショット技術が要求される
- ・種目としてはミックス（男女混合4人制）とミックスダブルス（男女混合2人制）があり、ミックスは2006年のトリノ大会、ミックスダブルスは2026年のミラノ・コルティナ大会から正式種目に採用



今年3月のミラノ・コルティナ2026パラリンピックに出場されました。お二人にとっても、日本の車いすカーリング界にとっても、バンクーバー大会以来16年ぶりの出場となりましたが、どのような気持ちで臨まれましたか。

【小川】

バンクーバー大会以降も自分がカーリングを続けていくために、家族や職場の方、友人、軽井沢の方やカーリングの仲間がたくさん応援して支えてくれたので、それに応えられるよう、感謝の気持ちをプレーに出せたらと思っていました。

また、車いすカーリングが面白いと、たくさんの人に興味を持ってもらいたい、そのためにも少しでも良い試合ができるよう自分のベストを尽くしたいと思っていました。後悔のないよう、最後に笑顔で終わりたい。

【中島】

バンクーバー大会では出場できる喜びを感じていました。3勝を挙げたものの、勝てた試合を落としてしまったり、同率でありながらも10位と、良い結果とは言えませんでした。

ミラノ・コルティナ大会では、例年以上に合宿や海外遠征を増やして練習と試合経験を積み重ね、ランキングポイントのかかった世界選手権で2024年に4位、2025年に優勝と実績を自信に繋げて、この競技であれば世界と戦えると強い気持ちで挑みました。



パラリンピック期間中、印象に残ったエピソードなどをお聞かせください。

【小川】

通常の世界選手権と違って、選手村にアルペンやスノボなど他競技の仲間がいて、試合のないときにカーリングを観戦し、大きな声で応援してくれた事がとても嬉しかったし、自分の競技以外の人の話を聞いたり、頑張っている姿に勇気をもらったり、刺激を受けたりしました。

【中島】

コルティナ・ダンベッツォの選手村に滞在したのですが、宿泊施設はトレーラーハウス、レストランやランドリー、事務所などの建物も仮設（プレハブやテント）で、深夜に到着したのでその日はわからなかったのですが、まるでどこかの工事現場のようでした。トレーラーハウスは意外と暖かく、板張りの通路も慣れてしまえば快適に通行できました。

夜遅くに降り始めた雪がアツという間に30cm近くの積雪になり、翌朝の移動の心配をしていましたが、雪の降る早朝の暗いうちから、多くのボランティアの方が手作業で除雪してくれました。その姿に心も温かくなり、感謝の気持ちが溢れました。

お二人とも20年以上の競技歴をお持ちですが、これまで競技を続けてこられた中で、ご自身の人生や考え方にポジティブな影響を与えたエピソードがあれば教えてください。

【小川】

自分の好きなことをするためには、やるべき事をきちんとやり、周りに感謝の気持ちを忘れず、コツコツ諦めずに続けていくことが大事だと思います。

また3年前、大会前に父と姉が続けて亡くなり、その年の大会に出場するかどうか迷っていた時がありました。ただ、二人とも自分のことをとても応援してくれていたのを思い出し、頑張ろうと前向きな気持ちになりました。二人が背中を押してくれ自分をイタリアに連れて行ってくれたのかなと思っています。

車いす生活になったことも含め、人生はいつ何が起こるかわからないので、後悔しないように過ごしたいと思っています。

【中島】

2005年に出場した、初めての世界選手権大会（イギリス・グラスゴー）のことが心に残っています。当時の日本国内では、車いすでの行動について、障がい者を見る視線しか感じたことがありませんでした。飲食店でも段差があれば、当店はご利用いただけません、という声を聞くことが多かったのですが、イギリスではアスリートとして出迎えてもらえて、滞在中も快適に過ごすことができ、自身の気持ちの変化に気づきました。

特に印象に残っているのは、4、5歳の少女が車いす優先ドアを開けてくれて、通行をサポートしてくれたことです。人通りと回転ドアのタイミングを見ながら待っていたとき、言葉も分からず、こちらからお願いしたわけでもないのに、自然に手招きで教えてくれたのです。私がドアを抜けると、少女はバイバイをするように手を振って、母親のもとに駆けていきました。

さまざまなスポーツ大会・イベントを支えるボランティアに向けて、メッセージをお願いします！

【小川】

私たちが活動するためには、運営スタッフの方や石出しをしてくれる方、車いすを押さえてくれる方など、さまざまなサポートがなければ競技を続けることができません。自分たちの大事な時間を使って支えてくださる皆さんに、いつも本当に感謝しています。

また、競技をしながら一緒に楽しんでくれたり、応援してくれたりと、皆さんからとてもパワーを頂いています。これからも是非一緒に活動していただけたら嬉しいです。

【中島】

選手にとって、出場した大会の印象というのは結果や成績によって残るものですが、大会を支えるボランティアスタッフの行動により、成績以上の印象が残ることもあります。

ボランティアの方々は大大会やイベントになくはならない存在であり、さらにはその大会やイベントの成功のカギを握っていると思っています。スポーツ大会での好成績は、ボランティアの方々を支えられているとも思います。

車いすカーリングのミックスダブルス競技でも、IPA（アイス・プレーヤー・アシスタント）というボランティアの方に、氷上で間近で支えてもらっています。

Quiz ②

ミラノ・コルティナ2026パラリンピックにおける
チームJAPANの最年長選手と、その競技種目は？

こたえは「事務局からのお知らせページ」をチェック！

3x3.EXE PREMIER

3人制バスケットボールのプロリーグ「3x3.EXE PREMIER (スリーエックススリーエグゼ・プレミア)」が今年も札幌で開催！

男女計18か所、4月～10月の全29日程にわたって行われる3x3 EXE PREMIER 2026 JAPANのうち、7月開催のROUND5の会場の一つが札幌市北3条広場（アカプラ）となっており、札幌のまちのど真ん中で、全国から集まった12のチームが激戦を繰り広げます。岩見沢市発、北海道全域を本拠地とする「FUz HOKKAIDO.EXE (フーズホッカイドウエグゼ)」も出場予定！

入場は無料で、会場ではDJとMCが大会を盛り上げるほか、キッチンカーの出店なども予定されています。3x3にご興味のある方はもちろん、見たことがない！という方も、アクセス良好な会場ですので、ぜひ立ち寄ってみてはいかがでしょうか。

≪ 3x3とは？ ≫

3人制のバスケットボールのことで、もともとはストリートを中心に、世界各地で自由なローカルルールにより行われてきたスポーツです。若者を中心に人気や注目度が高まっていたことから、2007年のユースオリンピックで競技採用が決定したことをきっかけに、国際バスケットボール連盟（FIBA）が世界統一の競技ルールを設け、競技としての「3x3」が誕生しました。

- 5人制バスケットボールの半分のスペースで行われることから、駅前や商業施設など**さまざまな場所で開催できる**

POINT

- クォーター制がなく1試合のみ、試合時間10分または21点先取で勝負が決まるため、**スピーディな展開が楽しめる**
(5人制バスケは一般的に10分×4クォーターの計40分)



▲焼津漁港（静岡県）での開催の様子。このような場所で開催できるのも3x3の魅力の一つです

開催概要

大会名：3x3.EXE PREMIER Round 5 札幌大会

日程：令和8年7月12日（日）

会場：札幌市北3条広場（アカプラ）※

入場料：無料

※雨天時の会場は北海道武蔵女子大学・短期大学 体育館（札幌市北区北22条西13丁目）となります。雨天時の会場変更については大会公式サイト（<https://3x3exe.com/premier/>）にて発表されます。

7月の注目イベント

Upcoming Events in July 2026

ALL STAR CURLING

▼前回開催時の様子。豪華メンバーがどうぎんカーリングスタジアムに集結！



開催概要

大会名：スポーツナビ

オールスターカーリング 2026

日程：令和8年7月25日（土）・26日（日）

会場：どうぎんカーリングスタジアム
(札幌市豊平区月寒東1条9丁目)

■ 大会公式X：<https://x.com/allstarcurling>
Instagram：<https://www.instagram.com/allstarcurling/>
■ YouTube配信
スポーツナビ：<https://sports.yahoo.co.jp/curling/>
札幌カーリング協会：
<https://www.youtube.com/@sapporocurling>

7月後半にも見逃せない大会が開催！その名も「オールスターカーリング2026」。昨年に引き続き2度目の開催となります。全国のトップカーラーが札幌に集結して、所属チームや性別の垣根を超えたオールスターチームを結成し、普段見られない対戦を実現します。また、カーリング選手と車いすカーリング選手のエキシビジョンマッチも行われるなど、見どころが盛りだくさんです。

ポイント① カーリングファン必見！有力選手が札幌に集合

今年2月のミラノ・コルティナ2026オリンピック・パラリンピックに出場された吉村紗也香選手（フォルティウス）、中島洋治選手（車いすカーリング選手）、小川亜希選手（車いすカーリング選手）をはじめとして、注目選手が多数出場します。

会場ではサイン会や写真撮影タイムなど、ファンとの交流の場も設けられ、まさにオールスターが集まるお祭りのような大会となっています。

ポイント② 昨日の友は今日の敵!? 普段は見られないドリームマッチが実現

「オールスターカーリング」では、普段の所属チームや性別の垣根を超えて、メンバーをシャッフルして試合が行われます。いつもは同じチームで戦う仲間がライバルになる、本大会ならではのトップ選手同士の戦いをお楽しみに。

また、ユニバーサルなスポーツとしての強みを生かし、カーリング選手VS車いすカーリング選手、カーリング2選手、車いすカーリング2選手による混成4人チーム同士のエキシビジョンマッチも開催されます。

ポイント③ 車いすカーリング体験会

ただ試合を見るだけでなく、体験会も開催予定。主に車いす利用者の方を対象とし、解説付きでエキシビジョンマッチを観戦し、世界大会出場選手による直接指導のもと、氷上で基本動作やミニゲームにチャレンジします。

この他にも、出場選手によるトークショーなどが予定されています。会場で直接観戦するのはもちろん、本大会はYouTube配信にて全国、全世界に配信されます。ぜひ会場や配信で、氷上の熱い戦いを応援しましょう！

事務局からのお知らせ

スマサポ研修を開催しました



参加いただいた皆さま、
ありがとうございました！

6月20日（土）にスマサポ研修を開催しました！

2026年度第1回目となる今回のテーマは「ボランティアのいろは」。札幌市社会福祉協議会ボランティア活動センターの方を講師にお招きし、合間に息抜きのクイズも挟みながら、ボランティアの歴史や活動の意義、ボランティア活動に臨む姿勢などについて分かりやすく学べる研修となりました。

当日はスマサポに加入されたばかりの方や活動経験が少ない方から、長くご活動いただいているベテランの方まで、幅広くご参加いただきました。

事務局ではボランティアとしてのスキルアップを目指した研修を今後も企画していきますので、どうぞよろしくお願いたします。



札幌市スポーツ協会からのお知らせ

7月から来年3月にかけて、各区体育館で「パラスポーツ体験会」を開催します。参加無料、事前申込不要で、障がいの有無を問わず、どなたでもパラスポーツを体験いただけます。種目は開催日により異なりますが、ポッチャやフライングディスク、ブラインドサッカーなど。

開催時間中の入退場も自由ですので、ぜひお気軽にご来場ください！



開催スケジュール（予定）

		11月3日（火・祝） みんなのあそびば※	北ガスアリーナ 札幌46
7月20日（月・祝）	豊平区体育館	11月8日（日）	手稲区体育館
8月8日（土） みんなのあそびば※	西区体育館・ 温水プール	12月12日（土）	清田区体育館・ 温水プール
9月23日（水・祝）	北区体育館	1月30日（土）	東区体育館
10月11日（日）	厚別区体育館	2月14日（日）	月寒体育館
10月25日（日）	白石区体育館	3月6日（土）	東区体育館

※「みんなのあそびば」は未就学児などの低年齢の子どもでも楽しめる、運動器具を使った体験会で



一部の開催日についてスマサポ派遣予定！
ボランティア活動をしなない日は来場者として
パラスポーツを体験してみるのも◎

🔍 パラスポーツ体験会 札幌 ×

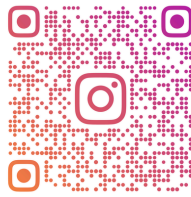
Quiz ① こたえ

正解は桜です！
小川選手のデリバリースティックにも
ぜひご注目ください。

これからの派遣予定

パラスポーツ体験会（7月）	7月20日（月・祝）
OSJ Sapporo Trail	8月1日（土）・2日（日）
渡部絵美 スケート教室	8月3日（月）・4日（火）
北海道マラソン2026	8月29日（金）～30日（日）
第51回札幌マラソン	10月4日（日）

屋外での活動多数！
熱中症対策をお忘れなく！



さっぽろグローバルスポーツコミッション
（スマイル・サポーターズ事務局）
公式Instagram

SPORTSCOM31

札幌市内のスポーツ大会やイベントの情報を
発信！ぜひフォローをお願いいたします。

正解は中島洋治選手、競技種目は車いすカーリ
ングミックスダブルスです。
ちなみに、同大会での車いすカーリングミッ
クスダブルス出場8か国の中でも中島選手は最年
長でした。

Quiz ② こたえ

札幌でスポーツボランティアならスマサポ！

スマイル・サポーターズ（略称：スマサポ）は札幌市内をはじめ、北海道内外にお住まいの約 1,330 名の方に
ご登録をいただいています。スマサポの皆さまには、子ども向けイベントやマラソン大会、国際的な試合やプロ
スポーツなど、年間 50 件近くのスポーツ大会・イベント（主に札幌市内）でのボランティア情報をご案内して
います。ご自身の都合に合わせて活動できますので、情報だけでも欲しいという方はぜひご登録ください。



登録・年会費
無料!
詳細は
こちら